



三代歌川豊国〈東都両国橋川開繁栄図〉



作者不明〈無題（黒船図）〉

市タワー美術館は、幕末・明治に描かれた浮世絵を紹介する企画展を開催します。江戸時代に花開き、庶民の間で流行した浮世絵。精巧な多色刷りの木版画には、歌舞伎役者や力士、美人などの人物の他、名所や街道の風景、社会風刺、歴史の名場面など、さまざまな題材が描かれました。庶民の娯楽として愛された浮世絵は、当時の文化や流行を今に伝える貴重な史料にもなっています。

本展では、幕末から明治にかけての人気作品約140点を展示します。歌川広重や葛飾北斎が生き生きと描く江戸の風景から、文明開化を迎えた鹿鳴館時代の様子まで、江戸から東京へと移り変わる街と、そこに生きた人々の姿をお楽しみください。

**美術館案内**

- 開館時間 午前10時～午後6時（金曜日は午後8時まで、入館は閉館の30分前まで）
- 休館日 月曜日（7月17日を除く）、7月18日（火）
- 観覧料 一般600円、高・大学生300円、65歳以上と中学生以下は無料

市ホームページ



(7) 高崎市役所 ☎027-321-1111

市タワー美術館企画展

**大江戸の賑わい**

おおえどのにぎわい

幕末明治の浮世絵百年

会期 7月1日(土)～9月3日(日)

会場 市タワー美術館

☎027-330-3773



歌川国芳〈山海目出たい図会 くせが直したい〉

世界初の2週連続W100大会、開催決定！



高崎国際オープン

1週目 11月13日(月)～19日(日)

2週目 11月20日(月)～26日(日)

会場 清水善造メモリアルテニスコート(井出町)



ITF（国際テニス連盟）が管轄する女子ワールド・テニス・ツアーの大会「高崎国際オープン」が、市と公益財団法人日本テニス協会の共催で開催されます。会場は、清水善造メモリアルテニスコートです。

同大会は、6つのグレードがあるITF女子ワールド・テニス・ツアーの中でも、最高グレードのW100大会。国内では、東レパンパシフィックオープンテニス、木下グループジャパンオープンテニスチャンピオンシップスに次ぐ3番目の規模となる大きな国際大会です。さらに、同じ会場での2週連続開催は世界初。国内のトップ選手はもちろん、海外の強豪選手の出場も見込まれます。また、国内の若手選手が世界レベルの試合に出場できる貴重な大会となります。

観戦の申し込み方法など大会についての詳細は、決まり次第、広報高崎などでお知らせします。

問い合わせは、高崎財団（☎027-329-5447）へ。

**ITF女子ワールド・テニス・ツアー**

国際テニス連盟が管轄する女子のプロテニス大会シリーズ。獲得できる賞金とポイントにより6つのグレード（W100、80、60、40、25、15）に分かれており、1年を通じて世界各地で開催されている。この大会で獲得できるポイントはWTA（女子テニス協会）ランキングの算出に組み込まれており、選手はポイントを積み重ね、四大大会やWTAツアーの大会に出場することを目指す

**清水善造メモリアルテニスコート**

本市箕郷町出身の歴史的テニス選手・清水善造氏の名を冠したテニスコート。屋外ハードコート21面で、メインコートには、観覧席300席と700人を収容できる芝生の観覧エリアを設置。施設の中央には長さ約100mの2階建ての観覧デッキがあり、熱戦を間近で楽しめる